

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 630101 農業経営基盤強化事業	主管課名	産業課										
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち	課長名	久野 秀夫									
		施策	効率的で安定的な農業を育むまち											
		基本事業	農業経営基盤の強化											
(1)事業の概要														
<p>農業経営の安定を図るため、効率的な経営の実現と新時代の担い手確保を図る。また、農家の集積を図る。また、農地の利用集積を図り、耕作放棄地の解消に努め経営基盤の強化を行う。</p>														
(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)														
<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>農地面積</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td>環境保全団体</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	農地面積	ha	環境保全団体	団体	その指標			
名 称	単 位													
農地面積	ha													
環境保全団体	団体													
その指標														
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)														
<p>(農)ファームズ三好が平成17年2月に設立され、遊休農地や担い手の居ない農家の集積を図っている。また、地域市民参加の環境保全団体による農業施設や農地の保全を行った。加えて、本市の持続可能な農業の実現に向けた(仮)農業支援センター設立の検討会議を開催した。</p>														
24年度計画														
<table border="1"> <tr> <td>前年と同様 変更あり</td> <td>▼</td> <td>変更内容</td> </tr> </table>					前年と同様 変更あり	▼	変更内容							
前年と同様 変更あり	▼	変更内容												
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)														
不耕作となっている遊休農地														
(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)														
<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>遊休農地面積</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	遊休農地面積	ha	その指標					
名 称	単 位													
遊休農地面積	ha													
その指標														
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)														
担い手農家への土地利用集積を図る														
(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)														
<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>認定農業者へ新たに集積された農地面積</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	認定農業者へ新たに集積された農地面積	ha	その指標					
名 称	単 位													
認定農業者へ新たに集積された農地面積	ha													
その指標														
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)														
農地の利用集積を図り、耕作放棄地の解消に努め経営基盤の強化を行う														
(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)														
<table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>農用地内耕作放棄地面積</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td>認定農業者数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>認定農業者の利用権設定面積</td> <td>ha</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>					名 称	単 位	農用地内耕作放棄地面積	ha	認定農業者数	人	認定農業者の利用権設定面積	ha	その指標	
名 称	単 位													
農用地内耕作放棄地面積	ha													
認定農業者数	人													
認定農業者の利用権設定面積	ha													
その指標														
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標														
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値						
(5)の活動指標		ha	954	960	955	950	945	940						
		団体	8	8	8	8	8	8						
(6)の対象指標		ha	58	57	52	47	42	37						
(7)の成果指標		ha	12.5	14.5	20	20	20	20						
(8)の結果の成果指標		ha	18	27.6	27	26	25	24						
		人	25	26	27	28	29	30						
		ha	140	147	160	170	180	190						
(10)予算費目														
会計 01 一般会計														
款 06 項 01 目 01														
(11)コスト														
年度		22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値							
事業費(決算又は予算額)		単位	8,187	5,484	4,123	10,115	10,421	10,788						
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0						
	県支出金	千円	120	102	890	0	0	0						
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0						
	その他	千円	3,700	1,000	0	270	270	270						
	一般財源	千円	4,367	4,382	3,233	9,845	10,151	10,518						
人件費 B		千円	5,164	3,945	3,945	3,945	3,945	3,945						
正職員従事時間×人数		時間×人	700×2	350×3	350×3	350×3	350×3	350×3						
正職員以外の人件費		千円												
その他費用 C		千円												
トータルコストA+B+C		千円	13,351	9,429	8,068	14,060	14,366	14,733						
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/ ha	230	165	155	299	342	398						
		千円/												
		千円/												

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	630101 農業経営基盤強化事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	かなり以前 から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
農家の兼業化が進み、遊休農地や荒廃農地が目立つようになったため。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化し	農家の兼業化が進み、遊休農地や荒廃農地が目立つようになった。
変化している		内容	

3 評価(SEE)	目的 妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
		自治事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 農業経営基盤強化促進法及び農地法	
				この事務を行う根拠又は理由	農地集団化、耕作放棄地の解消を図るため	
				理由		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→			
	結びつかない	→				
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容	
	できない	→	縮小			
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容	
	できない	→	拡充	絞込み		
(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容			
多少影響がある						
影響はない						
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	地域の農業リーダーや農業委員の仲介により、担い手農家への利用集積を推進することで、成果の向上が期待できる		
できない						
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→	庁内事業	類似事業名		
ない	→	庁外事業				
				類似事業との再編の可能性		
	ある	→		ある	内容	
	ない			ない		
(8)現在の成果水準のまま事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→		内容		
ない						
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→		内容		
ない						
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	現状で適正	内容		
ない	→		検討が必要			
受益者がいない						

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	市内の農用地や農業施設は、将来にわたって市民の安全で安心な食料等生産の土地でもあり、自然水害での洪水調整池や市民に安らぎを与えてくれる貴重な景観緑地でもある。市民にとってかけがえのない限られた有益請うような財産であり、農地及び農業施設を永く維持保全するために、耕作・生産・管理できる組織等の育成は極めて重要である。 また、農業就農の機会を市民に付与することで、農地の有効利用を図るなどの、農業支援制度を確立する。					